

平成16年3月19日

各 位

会 社 名 マネックス証券株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 松本 大
コード番号 8626 (東証マザーズ)
問合せ先 チーフ・ファイナンシャル・オフィサー 上田雅貴
TEL . (0 3) 6 2 1 2 - 3 8 0 0

会 社 名 日興ビーンズ証券株式会社
代表者名 代表取締役社長 小笠原範之
問合せ先 管理部門担当補佐
兼統括管理部長 田村 清
TEL . (0 3) 5 5 6 6 - 2 5 2 5

経営統合の基本合意に関するお知らせ

日興ビーンズ証券株式会社とマネックス証券株式会社は、株式移転により共同で完全親会社（共同持株会社）であるマネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社（以下「持株会社」）を設立することに基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式移転による経営統合について

日興ビーンズ証券株式会社とマネックス証券株式会社は、株式委託手数料が完全自由化された平成11年の設立以来、オンライン専門の証券会社として個人投資家の皆様に、最良の先進的金融サービスを構築し、提供することを理想として参りました。今回の経営統合は2社の大きな理想をいち早く実現させるための重要なステップであると位置づけています。株式移転による持株会社の設立という形態を取り、将来を見据えた事業を展開できる、よりしっかりとしたプラットフォームを造ることを意図しております。

日興ビーンズ証券株式会社は有力大手金融機関のグループ会社として生まれ、これからの時代に必要とされる専門的で高度な金融知識・金融商品の強固な基盤を有します。マネックス証券株式会社は異業種企業と個人の協力により生まれ、従来の企業論理にとらわれずに個人顧客の利益・利便性を追求し、全く新しいタイプの金融機関を創造しようとする経営思想を有します。2社の有機的統合により、個人投資家の皆様に高く評価していただける真に良質な金融サービスの開発と、より適正な価格での提供が可能になると考えております。

経営統合後の預かり資産残高は1兆1千億円を超え、オンライン専門証券会社として我が国最大の規模となる見込みです。また新会社は、主要な株主となるソニー株式会社と株式会社日興コーディアルグループとの様々な協調を通じ、未来を担う金融機関として、これまでのマネックスとビーンズの企業価値の和を超える付加価値を創造し、特にマネックスが創業以来、強く意識し追い求めてきた、我が国における個人総合金融サービスの大きなブランドに育てるべく、経営して参る所存です。

2. 株式移転の条件等

(1) 株式移転の日程

平成16年3月19日	基本合意書締結
平成16年4月下旬（予定）	株式移転決議取締役会
平成16年6月下旬（予定）	株式移転承認株主総会
平成16年8月上旬（予定）	株式移転の日

(2) 株式移転比率

	マネックス証券株式会社	日興ビーンズ証券株式会社
株式移転比率	1	3.4

(注)1. 株式の割当比率

マネックス証券株式会社の株式1株に対して持株会社の株式1株、日興ビーンズ証券株式会社の株式1株に対して持株会社の株式3.4株を割り当てて交付する。

2. 株式移転比率の根拠

マネックス証券株式会社は、株式会社グローバルマネジメントディレクションズに、また日興ビーンズ証券株式会社は、株式会社クリフィックス・コンサルティングに株式移転比率の算定をそれぞれ依頼し、その算定結果を参考にして両社で協議した結果、株式移転比率を決定いたしました。なお、上記の株式移転比率は、算定の前提となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、両社で協議の上、変更することがあります。

3. 第三者機関による算定結果、算定方式および算定根拠

株式会社グローバルマネジメントディレクションズおよび株式会社クリフィックス・コンサルティングは、市場株価方式、類似会社比準方式およびディスカунテッド・キャッシュ・フロー（DCF）方式等による算定結果を総合的に評価、分析して、株式移転比率を算定いたしました。

(3) 株式移転交付金

株式移転交付金の支払いは行いません。

(4) 持株会社の上場

持株会社は東京証券取引所マザーズに新規上場申請を行うことを予定しております。マネックス証券株式会社および日興ビーンズ証券株式会社は株式移転により持株会社の100%子会社となるため、持株会社の上場にともない、マネックス証券株式会社が現在上場している株式は上場廃止となる予定です。（マネックス証券株式会社株式1株は、持株会社株式1株に株式移転されます。）

3. 株式移転の当事会社の概要

（平成15年9月30日現在）

(1) 商号	マネックス証券株式会社	日興ビーンズ証券株式会社
(2) 事業内容	証券業、証券業付随業務、その他業務	証券業、証券業付随業務、その他業務
(3) 設立年月日	平成11年4月5日	平成11年5月20日
(4) 本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目11番1号	東京都中央区新川一丁目28番38号
(5) 代表者	松本大	沼口秀一 注)平成16年2月16日より小笠原範之
(6) 資本金	6,208百万円	12,286百万円 注)平成15年12月16日より7,400百万円
(7) 発行済株式総数	1,545,205株	225,400株
(8) 株主資本	9,090百万円	10,074百万円
(9) 総資産	45,180百万円	65,539百万円
(10) 決算期	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	43名	42名
(12) 大株主および持株比率	ソニー株式会社 30.44% 松本大 19.08%	株式会社日興コーポリアルグループ 74.02%
(13) 主要取引銀行	みずほコーポレート銀行 三井住友銀行 UFJ銀行	UFJ銀行 東京三菱銀行 りそな銀行 中央三井信託銀行
(14) 当事会社の関係	資本関係	ありません。
	人的関係	ありません。
	取引関係	ありません。

(15) 最近3決算期間の業績

決算期	マネックス証券株式会社			日興ビーンズ証券株式会社		
	13年3月期	14年3月期	15年3月期	13年3月期	14年3月期	15年3月期
営業収益	2,999百万円	3,281百万円	2,766百万円	2,528百万円	2,227百万円	2,870百万円
純営業収益	-	3,280百万円	2,712百万円	-	2,165百万円	2,601百万円
営業利益	679百万円	1,236百万円	1,765百万円	2,950百万円	1,352百万円	66百万円
経常利益	790百万円	1,200百万円	1,758百万円	2,972百万円	1,350百万円	72百万円
当期純利益	840百万円	1,406百万円	2,046百万円	2,050百万円	1,360百万円	746百万円
1株当たり当期純利益(円)	610.46	930.11	1,336.25	9,952.04	6,034.89	3,309.94
1株当たり配当額(円)	-	-	-	-	-	-
1株当たり株主資本(円)	6,872.44	6,766.85	5,426.01	43,268.42	38,853.24	40,543.47

(16) 最近の状況

平成16年3月期第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日 9ヶ月累計)の業績
(監査は受けておりません)

	マネックス証券株式会社	日興ビーンズ証券株式会社
営業収益	5,247 百万円	4,744 百万円
純営業収益	5,029 百万円	4,501 百万円
営業利益	1,484 百万円	1,790 百万円
経常利益	1,492 百万円	1,790 百万円
四半期純利益	1,385 百万円	1,593 百万円
1株当たり四半期純利益(円)	896.21	7,068.15
1株当たり株主資本(円)	6,338.24	47,611.61

平成16年2月末の業務状況

	マネックス証券株式会社	日興ビーンズ証券株式会社
口座数	244,858 口座	106,370 口座
預かり資産	6,928 億円	4,466 億円

4. 持株会社の概要

- (1) 商号 マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社
(英文: Monex Beans Holdings, Inc.)
- (2) 事業内容 証券業等を営む会社の株式の保有
- (3) 本店所在地 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
- (4) 代表者 代表取締役会長 小笠原範之
代表取締役社長CEO 松本大
- (5) 資本金 8,800百万円
- (6) 発行株式総数(予定) 2,341,287株
- (7) 決算期 3月31日
- (8) 大株主および持株比率(予定)
- | | |
|------------------|--------|
| ソニー株式会社 | 20.09% |
| 株式会社日興コーディアルグループ | 20.07% |
| 松本大 | 12.81% |

5. 持株会社設立後の見通し

マネックス証券株式会社および日興ビーンズ証券株式会社は、それぞれ持株会社の完全子会社となります。両社は平成17年中を目処とした合併を企図しております。また持株会社は、東京証券取引所市場第一部への上場市場変更の準備を早期に進める予定です。

以上